

令和6年度 予算要望書を提出

区議会公明党は、昨年12月5日に175項目の要望書を齊藤猛区長に提出。ここでは重点要望の一部をご報告します。



- 一、物価高騰などで影響を受ける区民、事業所に対し、区独自の物価高対策を。
- 一、被災状況を掌握する災害用カメラの増設や、避難所等との情報交換を強化するため自営通信網の迅速な構築を。
- 一、えどがわ50の子育てプランの早期の達成を。特に給食費の無償化については、国の事業実施までは継続を。

- 一、医療的ケア児の受け入れ拡充を。
- 一、ヤングケアラー、ひきこもりなど、困難を抱える方々への支援の強化を。
- 一、なごみの家の機能を重層化し、今の時代に合わせた新たな拠点作りを。
- 一、不登校対策では、一人一人に寄り添ったきめ細やかな対応を。更に不登校特例校との連携強化を。また、中1ギャップの解消の為に小中連携の強化を。

江戸川区議会 令和5年 第4回定例会報告

【11/21(火)～12/8(金)の18日間】

本定例会では、代表質問に中道貴、一般質問に伊藤照子・佐野朋子の各議員が登壇しました。(一部紹介)

Q 活力ある区内産業の推進について

A 産業振興を戦略的に推し進め、活力ある産業と経済とともに生きるまちを目指したい。今後の3カ年計画は、将来と現況を的確に捉えた計画策定と施策展開になるよう状況分析に努めたい。



Q 持続可能な清掃事業について

A 個別回収の増加による作業量の反映は事業者の実態を伺い適切な算定を研究する。ペットボトルの収集運搬委託料は、雇上単価に調整を加えているが、人件費や物価高の高騰も加味して、適切な費用算定を検討する。



Q 子宮頸がん撲滅の取り組みを

A 子宮頸がんワクチンの接種率向上のため、積極的勧奨期間差し控えの影響を受けた世代へのハガキによる個別通知や、男性のワクチン接種費用助成についても検討していく。



Q 公共施設の再編・整備計画について

A 各事務所は周辺施設の機能等と複合化を図り再編する。新たにミニ区役所を整備し、人との触れ合いやつながりも大切に施設整備を検討したい。また、将来世代に負担を残さない施設再編を進めたい。



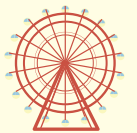
Q 子どもの権利条例について

A 関係者への周知啓発に努めると共に、子ども自身にも社会科副読本への掲載などで啓発していく。子どもの参画については、「未来を担う子どものための区民基礎調査」での子どもの意見を反映して計画を策定したい。



Q 葛西南部地域の更なる発展と新たな江戸川区の魅力づくりについて

A 大きな可能性を最大限に発揮できるよう関係各所と連携し、魅力あるまちづくりに取り組みたい。
A 葛西水再生センターでは、汚泥を土木工事の資材に活用。都では、農業肥料への利用を検討している。



Q 地域防災力の更なる強化を

A 避難所開設・運営訓練の開催を増やす。防災士の取得費用助成については研究課題。中学生など災害時に地域と連携できる人材育成をすすめていく。



ご意見・ご要望はこちらへ！

TEL:03-5662-5112 / FAX:03-3674-5860

